

培地性能試験用菌液 / 品質管理用試験菌液

皆様の品質管理の実証のために、正確で適応性のある使い勝手の良い製品を提供いたします。



品質管理用試験菌液-培地性能試験用菌液

株式会社センコム

品質管理用試験菌液

Crosstex の品質管理用試験菌液は、この試験のために持続的に安定的した微生物の数 (colony forming units) (CFU) が懸濁している微生物品質管理試験用菌液です。製薬、医療用具、食品/飲料、水質試験などの試験のために用いるより多い微生物を懸濁した菌液も提供いたします。併せて、これらの菌液は微生物定性標準菌液として、ほとんどのUSP, EP, JPの産業規格や薬事法として使用できます。



- 全ての菌液の菌数は <math>< 100 \text{ CFU}/0.1 \text{ ml}</math> であり、菌株は5継代以内であることの要求に合致しております。
- 菌液は純粋な培養菌で2.5ml又は10mlのバイアルに入っており、各々25又は100回の接種が可能です (0.1ml/1接種)
- 菌液は冷蔵保存して下さい。(2°C~8°C)
- 菌液はガラスバイアルにねじ込みフタとセブタム付きです。菌液の採取はピペット又はシリンジを用いて下さい。

- 微生物は菌数レベル $10^6/0.1 \text{ ml}$ まで、又はそれ以上の濃度の菌液が作れます。
<math>< 100 \text{ CFUs}/0.1 \text{ ml}</math> 以上の濃度の菌数をご希望の方はご連絡下さい。

菌液を用いる一般的な試験項目を下に記載します。

培地性能試験

培地試験用菌液は培地の各ロットや各バッチにおける菌の発育能力を立証するための菌液です。培地に既知の菌液 (100cfu以下) を少量接種しこの菌が培地の中に発育するか否かを調べます。無菌試験に用いる培地は菌が発育することを確認しなければなりません。

無菌性保証試験

これらに用いる菌液はUSP<71>, EP2. 6. 1 と JPXV 4. 06の無菌性試験に合致しております。

抗菌性試験

これらの菌液は抗菌性活性試験に用いられる微生物増殖阻止や汚染の影響制限試験などにも用いられます。

品質管理用試験菌液

Crosstex コード	菌株	Cell Line	製造からの使用期限 (最長期限)	容量
GP-01	<i>Bacillus subtilis</i>	6633	14ヶ月	10mL
GP-02	<i>Clostridium sporogenes</i>	11437	14ヶ月	10mL
GP25-03	<i>Candida albicans</i>	10231	90日	2.5mL
GP-04	<i>Aspergillus brasiliensis</i>	16404	7ヶ月	10mL
GP-06	<i>Geobacillus stearothermophilus</i>	7953	24ヶ月	10mL
GP25-07	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	9027	8週間	2.5mL
GP25-08	<i>Staphylococcus aureus</i>	6538	2ヶ月	2.5mL
GP25-09	<i>Escherichia coli</i>	8739	10週間	2.5mL
GP-10	<i>Bacillus atrophaeus</i>	9372	18ヶ月	10mL
GP25-11	<i>Salmonella enterica</i>	14028	12週間	2.5mL

CROSSTEX | INDUSTRIAL
A CANTEL MEDICAL COMPANY

輸入総発売元 **株式会社センコム** 〒110-0016 東京都台東区台東4-1-9
TEL.03-3839-6321 FAX.03-3839-6324 Email:info@senkom.com / www.senkom.com
SK03012017 Ver.01 (Rev.00)